

## 2 10大費目指数の動き

各費目の動きを前年比で見ると、食料は野菜・海藻などにより1.8%上昇、住居は設備修繕・維持などにより0.6%上昇、家具・家事用品は家事雑貨などにより1.5%上昇、保健医療は保健医療サービスなどにより0.9%上昇、教育は授業料等などにより2.5%上昇、教養娯楽は教養娯楽サービスなどにより0.6%上昇、諸雑費は他の諸雑費などにより0.6%上昇した。一方、光熱・水道は電気代などにより4.5%下落、被服及び履物は履物類などにより0.8%下落、交通・通信は自動車等関係費などにより2.2%下落した。

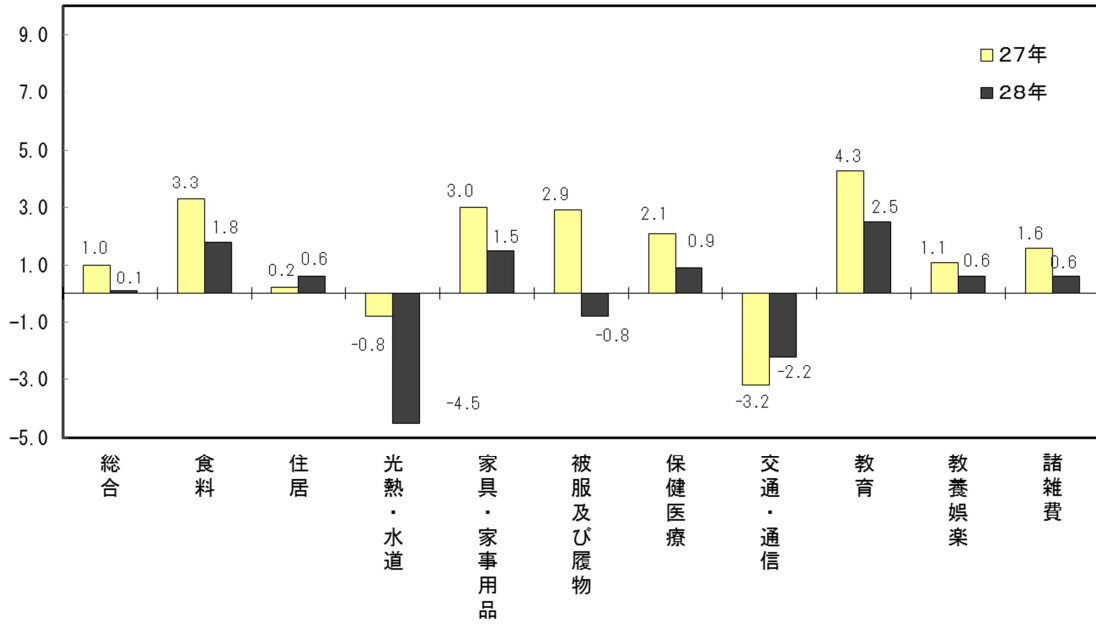
10大費目指数	平成27年=100			
	前年比(%)		寄与度	
	27年	28年	27年	28年
総合	1.0	0.1		
食料	3.3	1.8	0.84	0.48
住居	0.2	0.6	0.04	0.12
光熱・水道	-0.8	-4.5	-0.06	-0.32
家具・家事用品	3.0	1.5	0.12	0.05
被服及び履物	2.9	-0.8	0.12	-0.03
保健医療	2.1	0.9	0.07	0.03
交通・通信	-3.2	-2.2	-0.48	-0.39
教育	4.3	2.5	0.11	0.06
教養娯楽	1.1	0.6	0.12	0.06
諸雑費	1.6	0.6	0.11	0.04

※寄与度について

寄与度とは、ある品目又は類の指数の変動が、総合指数の変化率にどの程度寄与したかを示したものであり、計算式は次のとおりである。

$$\text{寄与度} = \frac{(\text{当期の指数} - \text{前期の指数}) \times \frac{\text{当該項目のウエイト}}{\text{総合のウエイト}}}{\text{前期の総合指数}} \times 100$$

費目別前年比



費目別寄与度

